

・簡易公募型プロポーザル方式 評定表

1. 事業名

2. 所属事務所

3. 方式

4. 技術提案書提出要請日

5. 技術提案書提出日
- 令和8・9年度利賀ダム施工監理支援業務

利賀ダム工事事務所

簡易公募型プロポーザル方式

令和8年1月30日

令和8年2月19日

評価項目	評価の着目点					評価のウェート	1		2		3		4		5	
							(独)水資源機構総合技術センター									
							評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数
予定技術者の経験及び能力	管理技術者	資格・実績等	技術者資格	技術者資格等、その専門分野の内容	2	①	2.0									
			業務執行技術力	平成27年度以降公示日までの同種又は類似業務等の実績の内容	4	②	2.0									
			地域精通度	平成27年度以降公示日までの当事務所、周辺での受注実績の有無	4	③	2.0									
		成績・表彰	業務成績	国交省及び沖縄発注(港湾空港関係を除く)令和3年度～令和6年度完了した土木コン、測量、地質の成績評定平均点	16	①	16.0									
				国交省及び沖縄発注の令和4年度～7年度の土木コンの優良表彰	4	④	0.0									
	主任技術者	資格・実績等	技術者資格	技術者資格等、その専門分野の内容	2	③	1.0									
			業務執行技術力	平成27年度以降公示日までの同種又は類似業務等の実績の内容	4	①	4.0									
			地域精通度	平成27年度以降公示日までの当事務所、周辺での受注実績の有無	4	①	4.0									
		成績・表彰	業務成績	国交省及び沖縄発注(港湾空港関係を除く)令和3年度～令和6年度完了した土木コン、測量、地質の成績評定平均点	8	②	7.0									
				国交省及び沖縄発注の令和4年度～7年度の土木コンの優良表彰	2	④	0.0									
	小計①					50		38.0								

評価項目	評価の着目点		評価のウェート	1		2		3		4		5	
				(独)水資源機構総合技術センター									
				評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数
実施方針・実施フロー ・その他	業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	10	AAA	10.0								
	実施手順	業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。	10	BBB	6.0								
		業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	10	BBB	6.0								
	その他	業務に関する知識、有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。	10	AAA	10.0								
		地域の実情を把握した上で、業務の円滑な実施に関する提案があった場合には評価する。	10	ABB	7.3								
			小計②	50		39.3							

評価項目	評価の着目点		評価のウェート	1		2		3		4		5	
				(独)水資源機構総合技術センター									
				評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数
全体	実施方針等との技術提案全体の整合性	実施方針等との技術提案全体の整合性が高い場合は優位に評価し、矛盾がある等整合性が著しく悪い場合は特定しない。	10	AAA	10.0								
評価テーマⅠ	的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。	10	ABA	8.7								
		ポイントの着眼点が的確で、本業務に有効である場合に優位に評価する。	20	AAA	20.0								
	実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	15	BBB	9.0								
評価テーマⅡ	的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。	10	ABB	7.3								
		ポイントの着眼点が的確で、本業務に有効である場合に優位に評価する。	20	AAB	17.3								
	実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	15	BAB	11.0								
		小計③	100		83.3								

総合計				200		160.6								
特定結果	技術提案の特定者				◎									
	特定時の順位				1位									